

2021年3月期 第2四半期
決算説明会

2020年11月
丸三証券株式会社

第一部：連結決算の状況

・ 決算サマリー	3-4	・ 受入手数料の主な内訳	8
・ 業界概況	5	・ トレーディング損益の内訳	9
・ 決算の概要	6	・ 販売費・一般管理費の内訳	10
・ 純営業収益の内訳	7	・ 貸借対照表	11

第二部：経営戦略と取組状況

・ 特長	13	・ 投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI	21
・ 経営目標	14	・ 株式営業	22-27
・ 第三次 株式投信純増3ヵ年計画	15	・ 新型コロナウイルスへの対応	28
・ 投資信託の純増推移	16	・ 株主還元	30-33
・ 株式投信残高	17-18	・ 当社の株価推移	34-35
・ 「お客様本位の業務運営への取組方針」 自主的なKPI	19-20		

第三部：参考資料

・ 業績の推移	37-38	・ 従業員数と平均年齢の推移	47
・ 受入手数料の主な内訳	39-40	・ リテール営業部門の人員推移	48
・ トレーディング損益の内訳	41-42	・ 店舗ネットワーク	49
・ 自己資本比率・自己資本規制比率の推移	43	・ ガバナンス体制	50
・ 預り資産の推移	44	・ SDGs(持続可能な開発目標)への取り組み	51
・ 投資信託・外国債券の状況	45	・ R&I 顧客本位の投信販売会社評価	52
・ 配当金の推移	46		

第四部：質疑応答

・ コロナ禍における営業状況と今度の対応	55	・ ファンドラップなど一任サービスの取り扱い方針	57
・ 投資信託の手数料体系見直しに対する考え方	56		

第一部： 連結決算の状況

✚ 純営業収益は87億58百万円(前年同期比+12.5%)

□ 受入手数料は85億64百万円(前年同期比+13.4%)

(株式)

- 委託売買代金の増加などにより、株式委託手数料は前年同期比増収(+29.8%)

(投資信託)

- 投資信託の販売に伴う募集手数料は前年同期比増収(+12.1%)
- 投資信託の期中平均残高が減少したことなどから、信託報酬は前年同期比減収(▲3.7%)

✚ 営業利益は11億7百万円(前年同期比+745.0%)

- 受入手数料の増収により営業利益は前年同期比増益

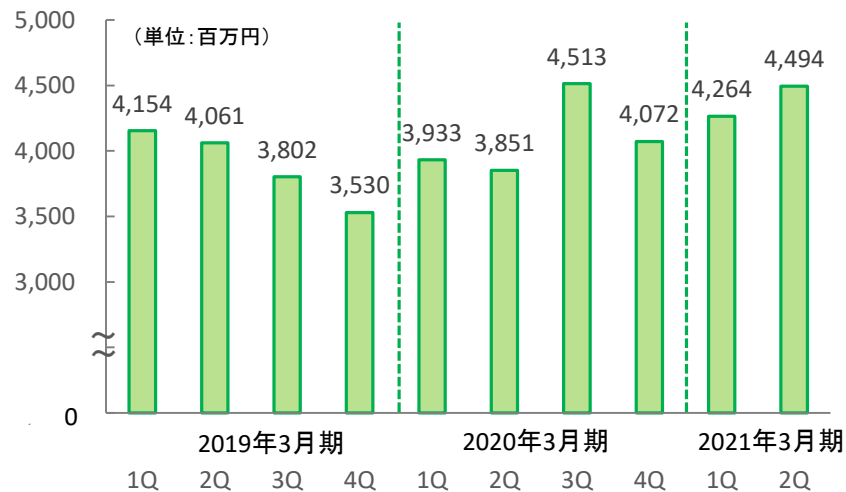
✚ 経常利益は13億69百万円(前年同期比+180.1%)

✚ 親会社株主に帰属する四半期純利益は18億50百万円(前年同期比+470.4%)

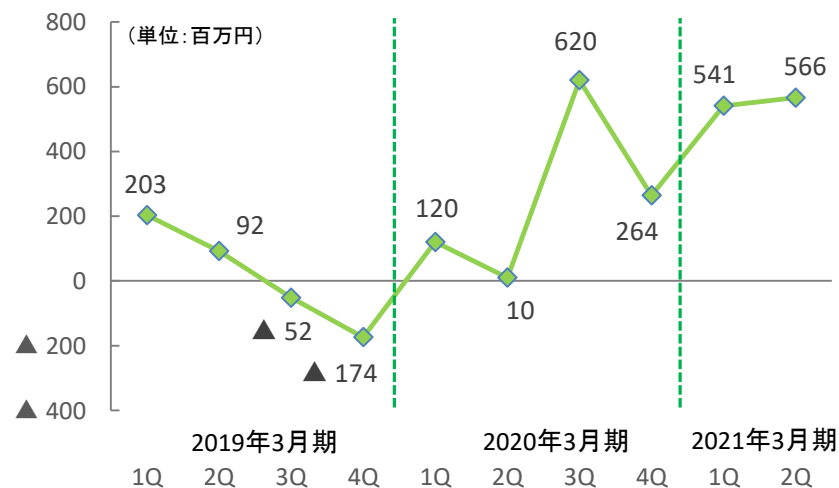
- 投資有価証券の売却益(12億54百万円)を計上したこともあり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比増益

決算サマリー(主要項目 四半期推移)

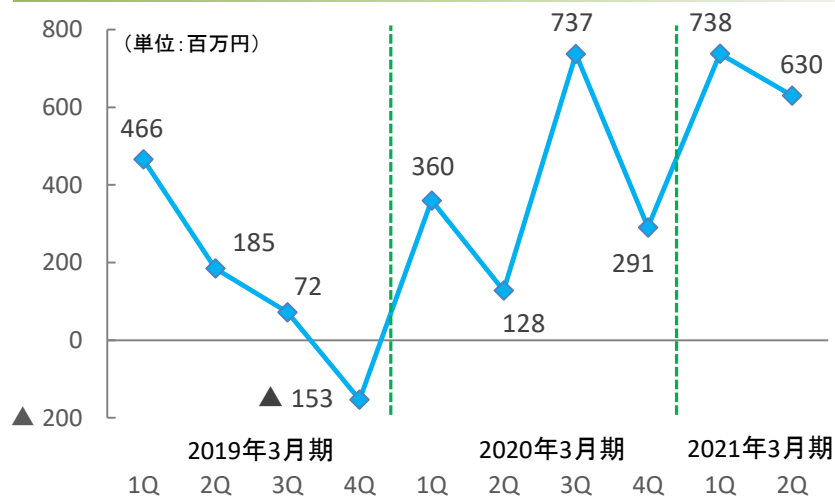
◆純営業収益



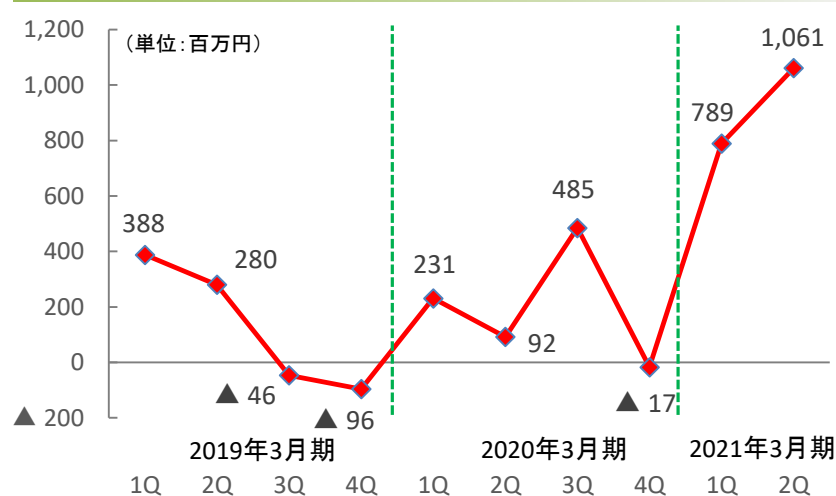
◆営業利益



◆経常利益



◆親会社株主に帰属する四半期純利益



[証券市場の状況]

(単位:兆円)

	2020年3月期		2021年 3月期	前年同期比 増減率 (%)	前期比 増減率 (%)
	上期	下期	上期		
東証1部売買代金	253.2	288.9	277.4	9.6	▲4.0
二市場個人売買代金	97.8	115.6	149.0	52.4	28.9

[証券各社の状況] (準大手2社・中堅7社の合計)

(単位:百万円)

純営業収益	103,085	112,069	115,216	11.8	2.8
営業損益	▲3,092	5,864	12,459	—	112.5
経常損益	471	11,073	15,909	3,277.7	43.7
純損益	1,770	7,939	12,340	597.2	55.4

※各社決算短信を基に作成。

※準大手2社は岡三証券グループ、東海東京フィナンシャル・ホールディングス

中堅7社は丸三証券、東洋証券、水戸証券、いちよし証券、極東証券、岩井コスモホールディングス、藍澤證券(並びは銘柄コード順)

決算の概要(連結)

(単位:百万円)

	2020年 3月期	2021年 3月期	増減率 (%)	2020年3月期				2021年3月期		増減率 (%) '21.3期 1Q比
	2Q累計	2Q累計		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	
営業収益	7,847	8,815	12.3	3,960	3,886	4,547	4,099	4,291	4,524	5.4
純営業収益	7,785	8,758	12.5	3,933	3,851	4,513	4,072	4,264	4,494	5.4
販売費・ 一般管理費	7,654	7,651	▲0.0	3,812	3,841	3,893	3,808	3,723	3,928	5.5
営業利益	131	1,107	745.0	120	10	620	264	541	566	4.5
経常利益	488	1,369	180.1	360	128	737	291	738	630	▲14.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	324	1,850	470.4	231	92	485	▲17	789	1,061	34.5
総資産	84,366	93,648	11.0	81,747	84,366	91,581	83,228	91,391	93,648	2.5
純資産	41,919	45,187	7.8	41,788	41,919	42,810	42,220	43,860	45,187	3.0
1株当たり 純利益(円)	4.88	27.82	—	3.48	1.39	7.30	▲0.26	11.87	15.96	—
1株当たり 純資産(円)	627.38	676.21	—	625.46	627.38	640.68	631.70	656.31	676.21	—

純営業収益の内訳(連結)

(単位: 百万円)

	2020年 3月期	2021年 3月期	増減率 (%)	2020年3月期				2021年3月期		増減率 (%) '21.3期 1Q比
	2Q累計	2Q累計		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	
合計	7,785	8,758	12.5	3,933	3,851	4,513	4,072	4,264	4,494	5.4
受手数入料	7,551	8,564	13.4	3,827	3,724	4,400	3,973	4,179	4,385	4.9
トレーディング 損益	78	60	▲23.4	33	45	40	20	22	38	73.2
金収融支	154	133	▲13.6	73	81	71	79	62	71	13.5

受入手数料の主な内訳(連結)

(単位: 百万円)

	2020年 3月期	2021年 3月期	増減率 (%)	2020年3月期				2021年3月期		増減率 (%) '21.3期 1Q比
	2Q累計	2Q累計		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	
合計	7,551	8,564	13.4	3,827	3,724	4,400	3,973	4,179	4,385	4.9
株式	2,921	3,794	29.8	1,521	1,400	1,895	1,567	1,906	1,887	▲1.0
委託手数料	2,904	3,769	29.8	1,513	1,391	1,883	1,557	1,901	1,867	▲1.8
引受募集料 手数	3	13	278.6	2	1	6	3	0	13	—
投資信託	4,562	4,713	3.3	2,278	2,284	2,456	2,376	2,246	2,467	9.8
募集手数料	1,853	2,077	12.1	920	933	1,075	1,039	1,004	1,073	6.9
信託報酬	2,666	2,566	▲3.7	1,337	1,328	1,360	1,290	1,200	1,366	13.9
債券	58	48	▲17.2	23	35	36	24	22	25	13.7
引受募集料 手数	56	46	▲18.3	21	34	34	23	20	25	22.1
(参考)										
二市場個人代金	97.8	149.0	52.4	49.8	48.0	55.7	59.8	73.9	75.1	1.6
当社株式委託 売買代金	7,027	9,451	34.5	3,592	3,434	4,563	4,363	4,870	4,580	▲6.0

トレーディング損益の内訳(連結)

(単位:百万円)

	2020年 3月期	2021年 3月期	増減率 (%)	2020年3月期				2021年3月期		増減率 (%) '21.3期 1Q比
	2Q累計	2Q累計		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	
合計	78	60	▲23.4	33	45	40	20	22	38	73.2
株式等	3	4	▲27.6	1	1	5	▲0	5	▲1	—
債券・為替等	75	56	▲25.6	31	44	35	21	16	39	136.0
債券等	12	11	▲7.1	3	8	▲0	3	4	6	60.2
うち 外国債券	4	1	▲66.9	2	1	1	2	0	0	6.7
為替等	63	44	▲29.2	27	35	35	17	12	32	162.6

※外国債券は、外国債券の販売及び売却に係る手数料相当分

販売費・一般管理費の内訳(連結)

(単位:百万円)

	2020年 3月期	2021年 3月期	増減率 (%)	2020年3月期				2021年 3月期		増減率 (%) '21.3期 1Q比
	2Q累計	2Q累計		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	
合 計	7,654	7,651	▲0.0	3,812	3,841	3,893	3,808	3,723	3,928	5.5
取引関係費	666	638	▲4.2	325	340	413	361	301	336	11.5
人件費	4,630	4,591	▲0.8	2,303	2,326	2,311	2,245	2,265	2,326	2.7
不動産関係費	715	748	4.6	348	367	344	346	344	403	17.0
事務費	1,029	1,026	▲0.3	514	514	509	506	520	505	▲2.8
減価償却費	139	203	45.6	70	69	78	103	70	132	87.3
租税公課	108	128	18.3	49	58	54	53	56	71	25.9
その他	363	314	▲13.5	200	163	180	191	162	151	▲6.9

貸借対照表(連結)

(単位:百万円)	'20.3期末	'20.9期末	増減額
資産の部			
流動資産	69,648	77,578	7,929
現金・預金	30,924	33,220	2,295
預託金	23,485	25,313	1,827
トレーディング商品	774	548	▲225
信用取引資産	11,165	13,741	2,576
募集等払込金	2,000	3,208	1,207
その他	1,297	1,546	248
固定資産	13,579	16,070	2,491
有形固定資産	2,535	2,829	293
無形固定資産	136	124	▲12
投資その他の資産	10,906	13,116	2,210
投資有価証券	9,573	11,782	2,208
資産合計	83,228	93,648	10,420

(単位:百万円)	'20.3期末	'20.9期末	増減額
負債の部			
流動負債	37,471	44,249	6,777
信用取引負債	2,760	3,087	326
預り金	19,669	25,825	6,155
受入保証金	9,956	9,935	▲20
短期借入金	2,750	2,750	—
その他	2,334	2,650	316
固定負債	3,369	4,054	685
繰延税金負債	2,312	2,987	675
退職給付に係る負債	908	924	15
その他	147	142	▲5
金融商品取引責任準備金	166	156	▲10
負債合計	41,007	48,461	7,453
純資産の部			
株主資本合計	36,886	38,204	1,318
資本金	10,000	10,000	—
資本剰余金	331	331	▲0
利益剰余金	27,031	28,349	1,318
自己株式	▲477	▲477	▲0
その他の包括利益累計額合計	5,124	6,766	1,641
新株予約権	209	217	7
純資産合計	42,220	45,187	2,967
負債・純資産合計	83,228	93,648	10,420

第二部： 経営戦略と取組状況

✚ 自主独立経営を100年以上続ける中堅証券

- 独立性を堅持し、独自の商品戦略を構築

✚ 堅実経営で、強固なバランスシートと豊富な手元流動性を有す

- 実質無借金
- 自己資本比率 50.5%、手元流動性比率 23ヶ月（2020年3月期）

✚ ネットのチャネルも併せ持つ、対面主体の総合証券

- 対面リテールが主体の総合証券で、地域密着型営業を推進
- インターネット取引も2つのチャネル
 - ・ 非対面インターネット取引 = 『マルサントレード』
 - ・ 対面アドバイス付インターネット取引 = 『MARUSAN-NET』

2017年6月 「お客様本位の業務運営への取組方針」策定・公表

投資信託によるグローバルな資産運用をお客様にご提案し、
そのお預り残高を拡大することにより、信託報酬を収益の柱に

- ① 売買手数料依存の収益構造から脱し、残高連動報酬をベースにした収益構造を確立する
- ② お客様に投資信託を通じてグローバルな資産運用をしていただく



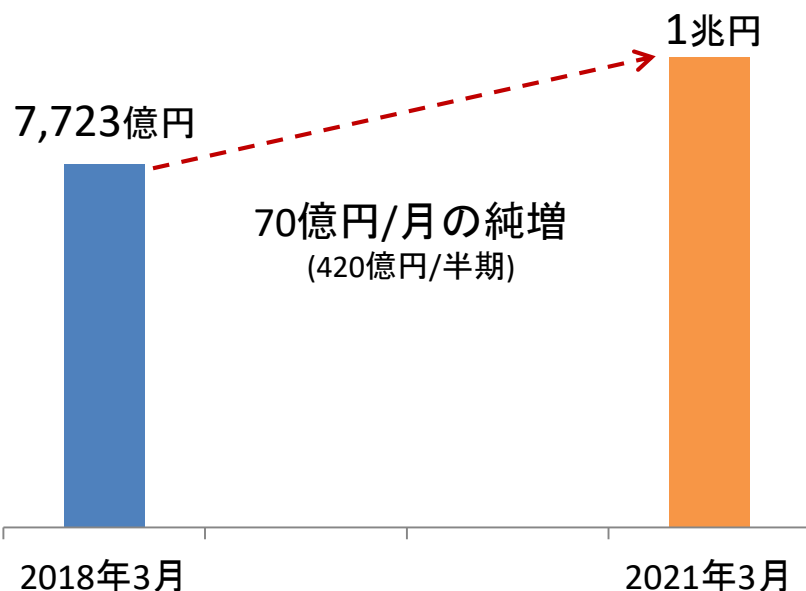
- 「第三次 株式投信純増3カ年計画」の策定
(2018年度～2020年度)
- KPI(成果指標)の設定
 1. お客様の株式投信の平均保有期間の長期化
 2. 信託報酬の販売費・一般管理費カバー率の上昇
 3. 資格保有者数の増加 (※2020年度より追加)

第三次 株式投信純増3ヵ年計画

第三次 株式投信純増3ヵ年計画

2018年4月～2021年3月
(2018年度～2020年度)

株式投信純増 70億円/月
達成への取組として新規資金販売100億円/月の定着



※純増＝販売額－売却・償還額
※基準価額等の変動による残高の増減を考慮しない
※株式投信はノーロード投信除く

実績

		純増目標 (億円)	実績 (億円)	達成率 (%)
2018 年度	上期	420	214	51.0
	下期	420	▲50	▲12.0
2019 年度	上期	420	54	12.9
	下期	420	57	13.6
2020 年度	上期	420	88	21.2
	下期	-	-	-
累計		2,100	364	17.4

販売

2020年度上期のリテール営業の投信販売額は731億円と、前年度下期から9.3%減少するも商品構成の変化で募集手数料は増加

販売額の減少は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言で、対面販売を自粛したことが影響

売却

新型コロナウイルス感染拡大による経済の落ち込みはあるが、各国政府による大型経済対策、主要国中央銀行の金融緩和による資金供給でマーケットは堅調

先行き懸念による売却が抑制され、上期のリテール営業の投信売却額は588億円と、前年度下期から21.4%の減少

<第三次 株式投信純増3ヵ年計画>

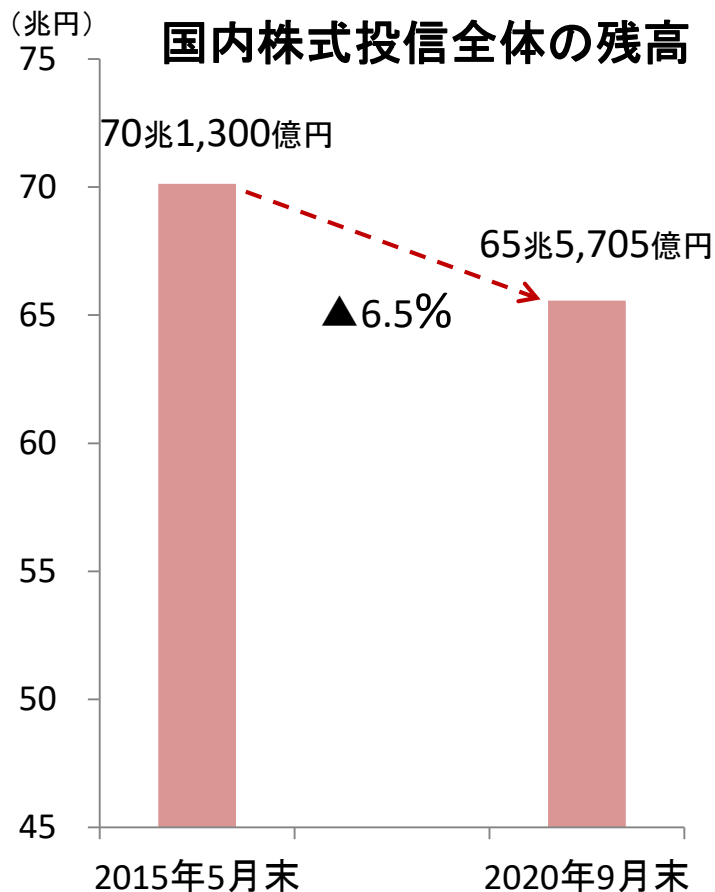
(単位: 億円)

	2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		2020年度	前年同期比増減率 (%)	前期比増減率 (%)
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期			
純 増	60	131	180	448	214	▲50	54	57	88	64.0	55.3
リテール営業	36	128	156	402	186	7	55	57	142	159.8	148.2
(販売額)	(1,050)	(1,057)	(919)	(933)	(614)	(604)	(741)	(806)	(731)	▲1.3	▲9.3
(売却・償還額)	(1,014)	(929)	(762)	(531)	(427)	(596)	(686)	(748)	(588)	▲14.2	▲21.4
そ の 他	23	3	23	45	27	▲58	▲0	▲0	▲52	—	—

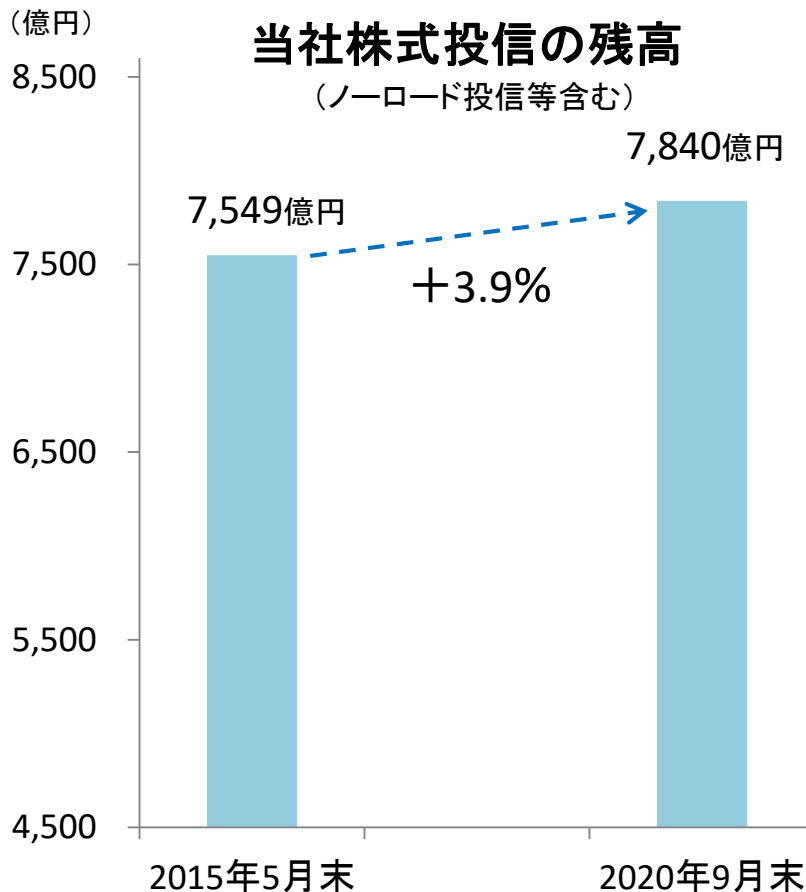
※純増＝販売額－売却・償還額

国内株式投信全体と当社株式投信の比較

(2015年5月末: 業界全体ピーク → 2020年9月末)



※国内株式投信残高はETF除く
出所) 投資信託協会

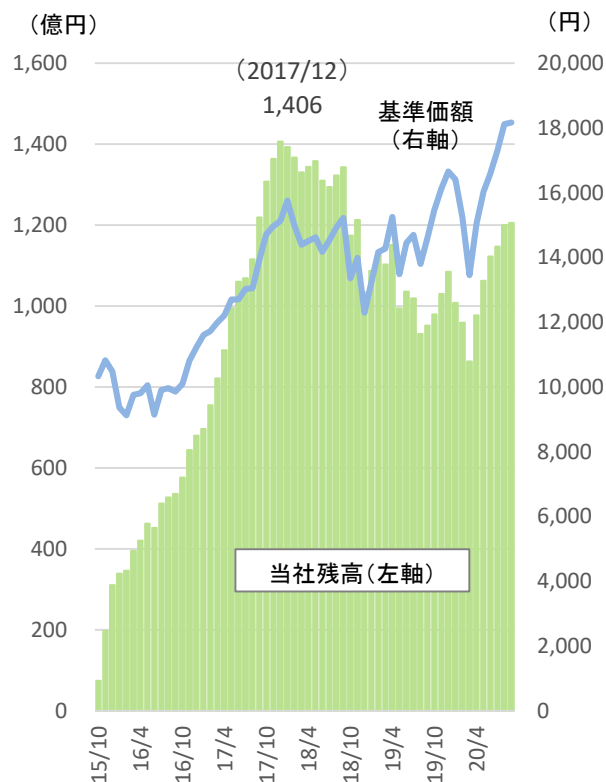


※当社株式投信残高は外国籍投信含む

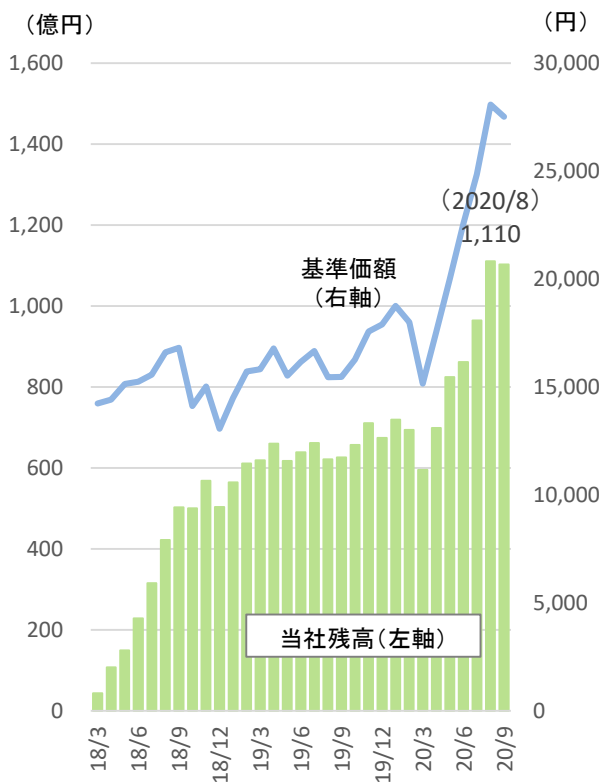
当社残高1,000億円超のファンド (残高と基準価額推移)

✓ 良質のファンドを多くのお客様に、長く保有していただくため、継続的な提案で残高を積み上げ。

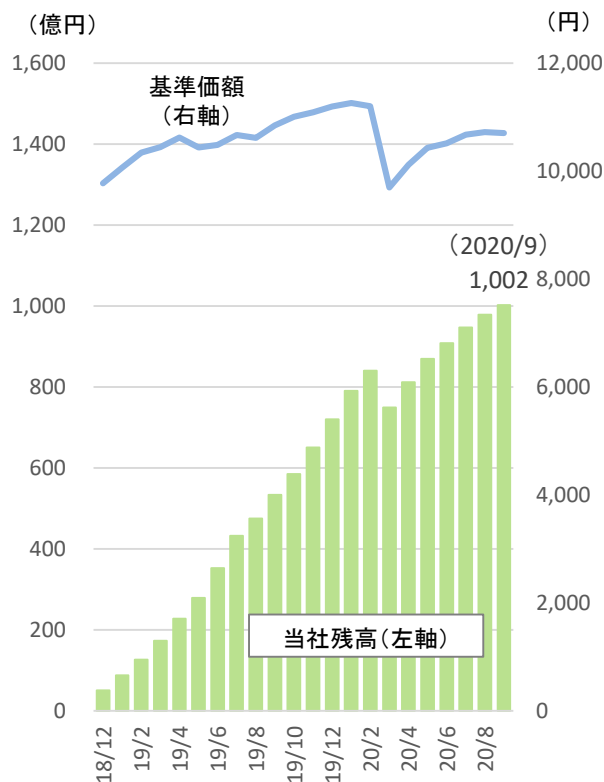
グローバル・ロボティクス株式ファンド



グローバル・フィンテック株式ファンド



NWQフレキシブル・インカムファンド



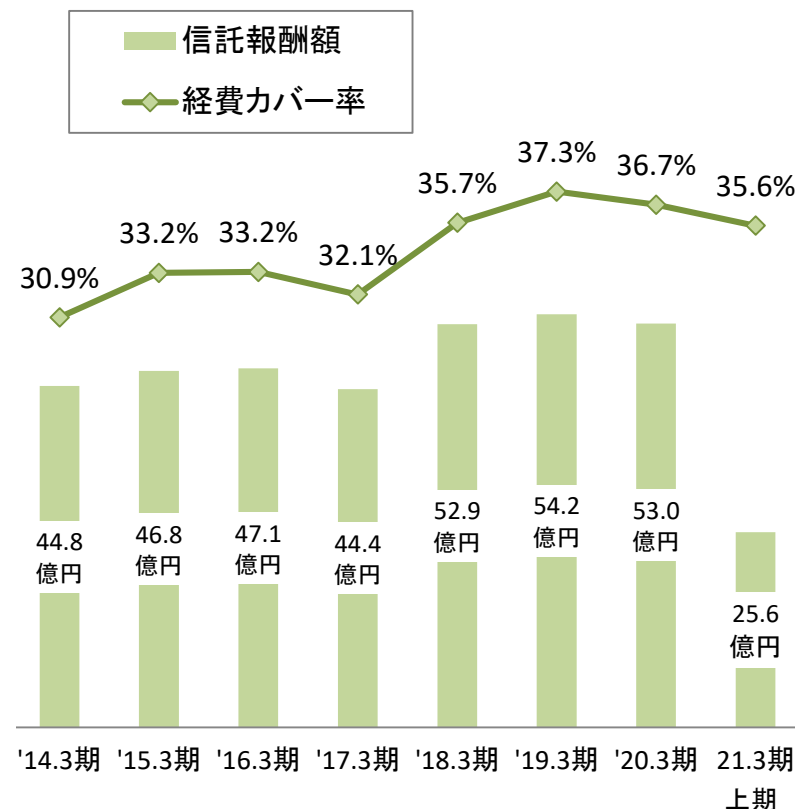
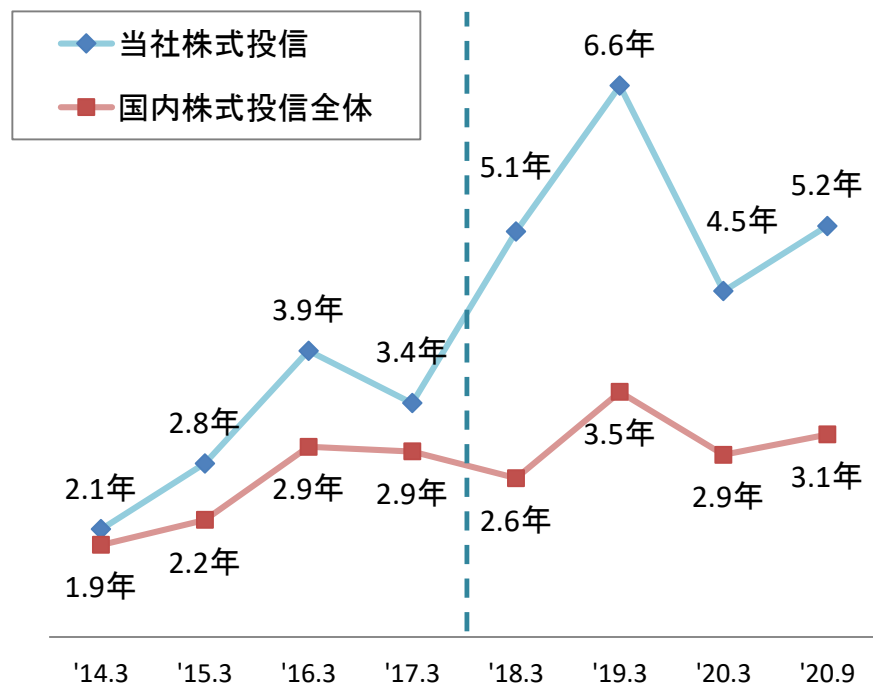
注: 残高はコース合計の数値、基準価額は年1回決算型
期間: 当社取り扱い開始～2020年9月

「お客様本位の業務運営への取組方針」自主的なKPI(1)

(KPI ①) お客様の株式投信の平均保有期間の長期化

(KPI ②) 信託報酬の販売費・一般管理費カバー率の上昇

2017年 6月
「お客様本位の業務運営への取組方針」
策定・公表



KPI① 出所: 投資信託協会

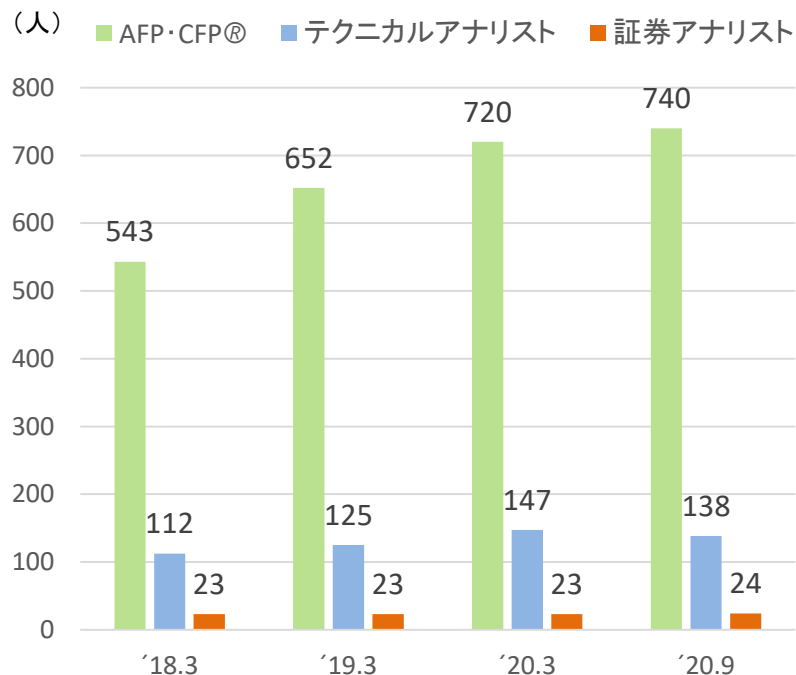
平均保有期間は、平均残高(基準月の月末残高と1年前の月末残高の平均)を基準月を含めた1年間の解約・償還額の合計で除して算出

KPI② 対面部門の投資信託残高から得られる信託報酬による経費カバー率

「お客様本位の業務運営への取組方針」自主的なKPI(2)

丸三証券

(KPI ③) 資格保有者数の増加 (2020年度より追加)



注：AFP・CFP®は2020年9月実施試験合格者を含む

AFP®(Affiliated Financial Planner)・CFP®(Certified Financial Planner)とは、日本FP協会が認定するファイナンシャルプランナーの民間資格。

～ お客様にふさわしいサービスの提供 ～

お客様の資産状況、取引経験、知識及び取引目的・ニーズなどをお聞かせいただき、お客様のライフステージやニーズに沿った商品のご提案に努める。



- ✓ **AFP・CFP®、テクニカルアナリスト、証券アナリストなどの資格取得を推奨**
- ✓ **資格を活かしたより高度なコンサルティングを通じて、良質なサービスを提供**

資格取得促進策 (2019年10月導入)

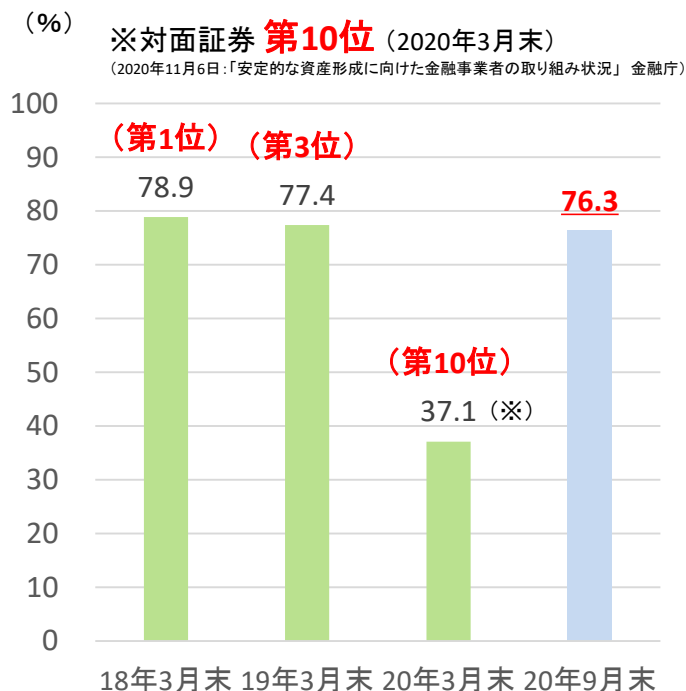
- ◆ **ベーシック・プログラム期間 (対象：総合職1～3年生)**
 - ・AFP®、テクニカルアナリストを取得する期間 (AFP®は2021年4月より昇格要件に)
- ◆ **アドバンスト・プログラム期間 (対象：総合職4年生以上)**
 - ・CFP®、証券アナリストなど、より専門性の高い資格を取得する期間

※通信講座の整備、一部費用の会社負担などの支援策も盛り込む

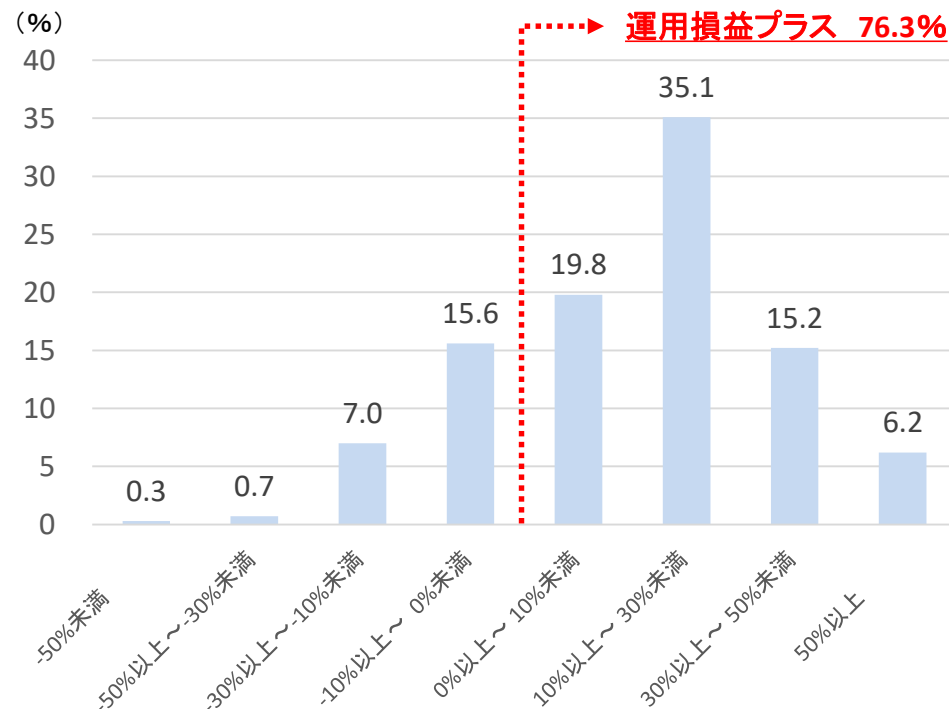
投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI

- ✓ 新型コロナウイルス感染拡大を背景とした世界的なマーケットの下落を受け、2020年3月末の運用損益プラスの顧客比率が大幅に低下したが、足元にかけて大きく改善。
- ✓ 引き続き、良質のファンドを長く保有していただき、お客様の利益の最大化に取り組む意向。

運用損益プラスの顧客比率



運用損益別顧客比率 (2020年9月末)



対象顧客:各月末時点で投資信託を保有している個人顧客

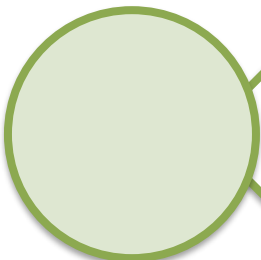
対象商品:公募国内投信および外国籍投信(ETF、上場REIT、公社債投信<MRF、MMF等>、私募投信、確定拠出年金・財形・ミリオンを除く)

遡及期間:2001/10/1～各月末

順位は2018年3月末は対面証券38社中、2019年3月末は68社中、2020年3月末は59社中(2020年9月末までに公表した社数)の数値



充実したリサーチ体制



時価総額に関係なく
良質な銘柄を発掘



レポート営業の実践

リサーチ体制への経営資源の積極投入

- 株式営業の根幹は、銘柄発掘を行う『リサーチ力』と認識
- リサーチ要員合計30名は、営業員以外の従業員(臨時従業員除く)の10%と相当な経営資源を投入

リサーチ要員	調査部	エクイティ部	投資情報部
30名	16名	9名	5名

※2020年9月末時点

- 時価総額に関係なく良質な銘柄を発掘
- 代表取締役も参加する定期的な銘柄選定会議を開催
- 外国株式の個別銘柄提案は行わず、日本株に特化

丸三レポートをはじめとしたアナリストレポートは 有効な販促ツールとして機能

- 当社の調査・情報の機関紙である「丸三レポート」は昭和20年代から発行を続けており、取り上げる銘柄は個人投資家に根強い人気
- 現在も月間約3万部を発行し、毎月、お客様にお届けしており、当社の有効な販売促進ツールとして活躍
- 他にも週次で「Marusan Weekly」を発行し、マーケットの状況に応じたきめ細かな提案を実施するほか、随時アナリストレポートを発行
- アナリストレポートと併せて、写真や図表をメインに作成した「ビジュアル資料」を併用し分かりやすい提案を実施

丸三レポート・・・毎月



銘柄レポート、ストラテジーレポート・・・随時



写真や図表がメインのビジュアル資料



✓昨年度、お客様にお買い付け頂いた金額上位の銘柄はTOPIXを大幅に上回る高いパフォーマンスを実現。

2019年度買付額上位銘柄のパフォーマンス



注：2019年3月末終値を100として各銘柄を指数化したものの単純平均
 期間：2019年3月末～2020年9月末（買付期間は2019年4月1日～2020年3月31日）

✓ 2020年度上期にお買い付け頂いた銘柄のパフォーマンスも良好。買付金額上位5銘柄は半年で2倍近い水準に。

2020年度上期買付額上位銘柄のパフォーマンス



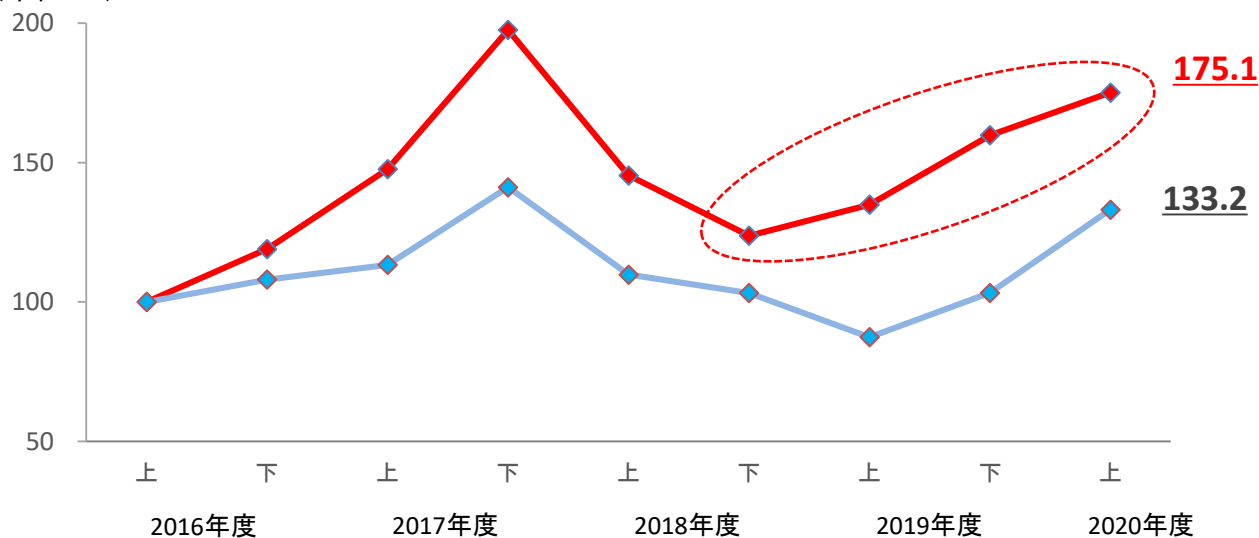
注：2020年3月末終値を100として各銘柄を指数化したものの単純平均
期間：2020年3月末～2020年9月末（買付期間は2020年4月1日～2020年9月30日）

[株式委託手数料推移]

	2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		2020年度	水準比 (%)	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	C ÷ B	C ÷ A
	A		B		C						
二 市 場 個 人 売 買 代 金 (兆 円)	111.9	120.9	126.8	158.0	122.9	115.5	97.8	115.6	149.0	129.0	133.2
当 社 (百 万 円)	2,152	2,561	3,178	4,252	3,130	2,664	2,904	3,440	3,769	109.6	175.1

水準比 (2016年度 上期=100)

(単位: Pt)



～コロナ禍を契機とした取り組み～

① 対面によるセミナー・投資アドバイスの制約を踏まえた動画配信の拡充

■ MARUSAN-NETでの「WEB動画セミナー」



■ ホームページでの「投信紹介動画コンテンツ」

— 世界セレクトティブ株式オープン (各コース) —

動画	公開日付	再生時間
(1) ファンドのポイント編	2020年09月11日	約5分
(2) ポイント1 厳選投資	2020年09月11日	約6分
(3) ポイント2 市場下落時の守りに強く、市場上昇時にしっかり追随	2020年09月11日	約6分
(4) ポイント3 良好な運用実績	2020年09月11日	約6分

▶ お取引に係る手数料やリスク等の注意事項はこちらをご確認ください。

MARUSAN-NET：営業員のアドバイスとインターネットトレードを融合させた、対面顧客向けインターネット取引サービス

② リモートワークに向けた環境整備

- ・ 緊急事態下での業務遂行力向上に向けた働きやすい環境の整備
- ・ 若手社員を対象とした「育成ガイドライン」の整備 (2020年6月)、研修のWeb化
- ・ 在宅勤務の実現に必要なタブレット等の機材の配備、システム拡充を検討

③ 業務効率化とコスト削減の推進

- ・ ローテーション勤務の経験を活かし、全社の業務効率化を図る
- ・ RPA等の活用による一層の業務効率化・コスト削減の推進

連結配当性向 50%以上

2020年3月期末まで
特別配当を継続実施

上場来累計の株主総還元性向
83%の水準

1. 普通配当

連結配当性向 50%以上

2. 特別配当

2020年3月期末まで特別配当を実施

(単位: 1株当たり、年間)

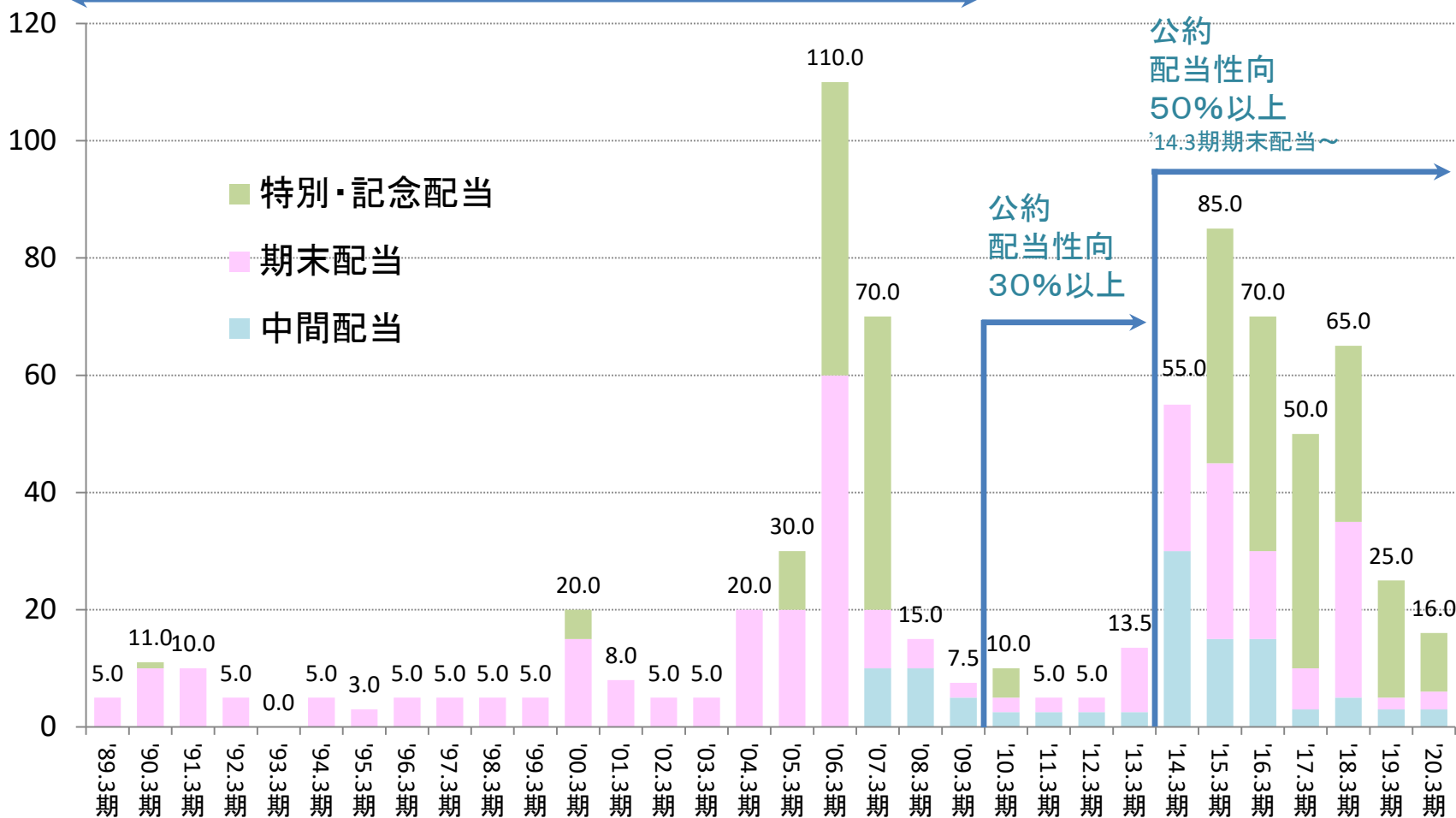
	普通配当	特別配当	合計
2015年3月期	45円 (中間15円 期末30円)	40円 (中間0円 期末40円)	85円
2016年3月期	30円 (中間15円 期末 15円)	40円 (中間0円 期末40円)	70円
2017年3月期	10円 (中間3円 期末7円)	40円 (中間0円 期末40円)	50円
2018年3月期	35円 (中間5円 期末30円)	30円 (中間15円 期末15円)	65円
2019年3月期	5円 (中間3円 期末2円)	20円 (中間10円 期末10円)	25円
2020年3月期	6円 (中間3円 期末3円)	10円 (中間5円 期末5円)	16円
2021年3月期	未定 (中間13.5円 期末未定)	0円	未定

※期末基準における配当は、各期終了後に開催される定時株主総会での決議を条件と致します

配当金の長期推移

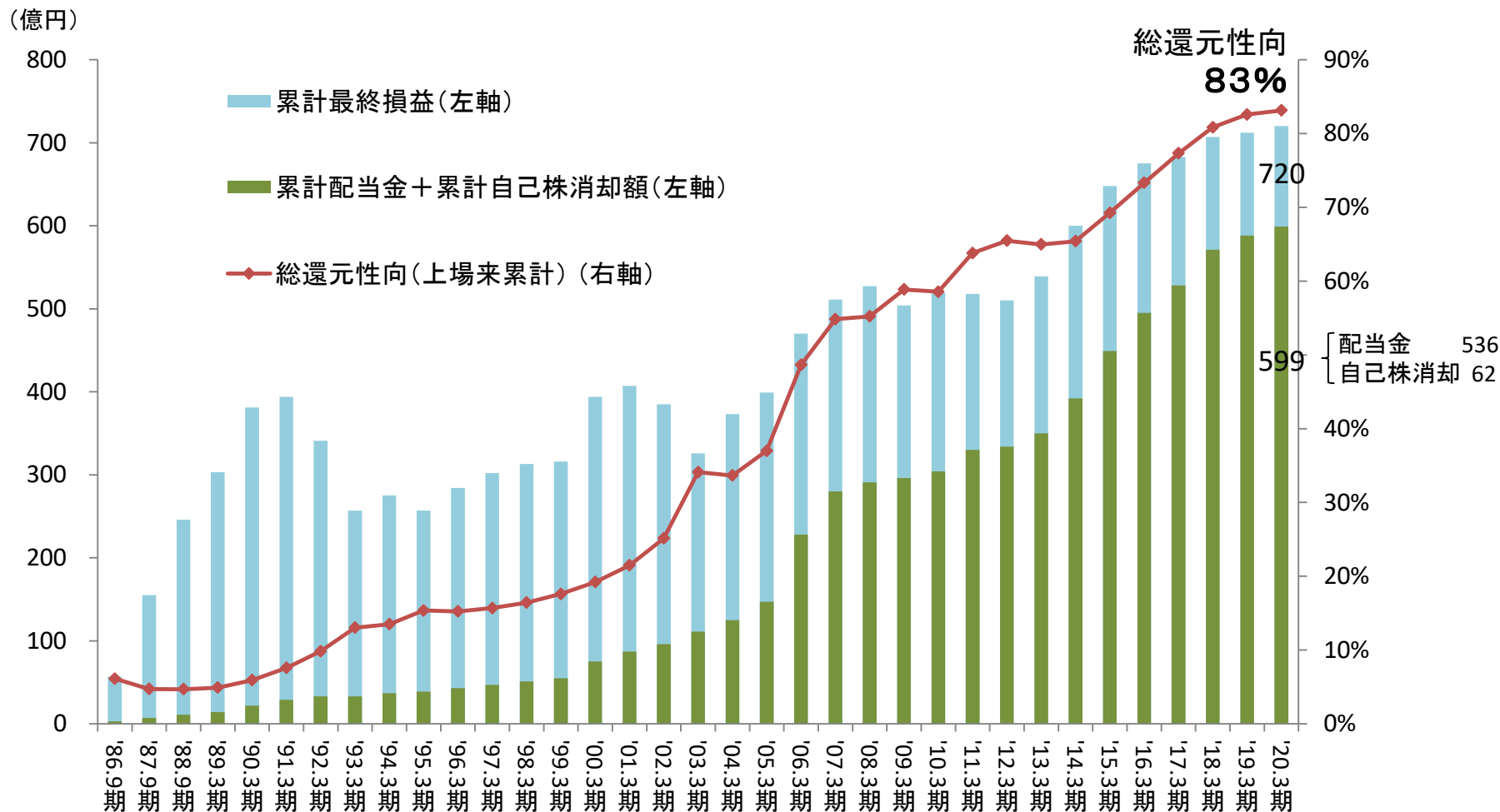
安定的な還元を基本としつつ、期間業績を反映して機動的に

(単位: 円/1株)



株主還元 ～ 株主総還元性向(上場来累計) ～

～ 上場来の累計総還元性向は、83%の水準～



株主総還元性向(上場来累計) = (累計配当金 + 累計自己株消却額) ÷ 累計最終損益 × 100 (%)

当社の株価推移(月足)

2005年1月～2020年10月



当社の配当込み株価※推移(月足) 2005年1月～2020年10月



(円/1株当たり)	05/3期	06/3期	07/3期	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期
中間配当	-	-	10	10	5.0	2.5	2.5	2.5	2.5	30	15	15	3	20	13	8	13.5
期末配当	30	110	60	5	2.5	7.5	2.5	2.5	11	25	70	55	47	45	12	8	未定
累計配当金	30	140	210	225	232.5	242.5	247.5	252.5	266	321	406	476	526	591	616	632	645.5

第三部： 参考資料

業績の年度推移(連結)

(単位:百万円)

	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
営業収益	20,255	18,177	15,697	18,985	15,648	16,493
純営業収益	20,147	18,075	15,571	18,853	15,548	16,371
販売費・ 一般管理費	15,239	15,328	14,913	15,813	15,480	15,355
営業利益	4,908	2,746	657	3,039	68	1,015
経常利益	5,224	3,116	1,012	3,411	570	1,518
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,786	2,746	797	2,365	526	792
1株当たり 当期純利益(円)	72.27	41.44	12.01	35.61	7.91	11.92
1株当たり純資産(円)	828.50	767.60	725.49	707.04	640.06	631.70
R O E (%)	9.0	5.2	1.6	5.0	1.2	1.9

業績の四半期推移(連結)

(単位:百万円)

	2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期				2021年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
営業収益	4,361	4,420	5,522	4,681	4,177	4,084	3,829	3,557	3,960	3,886	4,547	4,099	4,291	4,524
純営業収益	4,328	4,385	5,481	4,657	4,154	4,061	3,802	3,530	3,933	3,851	4,513	4,072	4,264	4,494
販売費・ 一般管理費	3,900	3,865	4,089	3,958	3,950	3,969	3,855	3,705	3,812	3,841	3,893	3,808	3,723	3,928
営業利益	427	519	1,392	699	203	92	▲52	▲174	120	10	620	264	541	566
経常利益	634	509	1,534	733	466	185	72	▲153	360	128	737	291	738	630
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	445	361	1,037	521	388	280	▲46	▲96	231	92	485	▲17	789	1,061
1株当たり 四半期純利益 (円)	6.71	5.44	15.61	7.85	5.84	4.22	▲0.70	▲1.44	3.48	1.39	7.30	▲0.26	11.87	15.96
1株当たり 純資産(円)	701.27	708.53	708.29	707.04	666.22	667.49	636.92	640.06	625.46	627.38	640.68	631.70	656.31	676.21

受入手数料の主な内訳 年度推移(連結)

(単位:百万円)

	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
受 入 手 数 料	18,931	17,138	15,035	18,335	14,879	15,925
株 式	6,703	6,293	4,792	7,508	5,878	6,384
委託手数料	6,584	6,157	4,713	7,430	5,794	6,345
引受募集手数料	72	92	46	45	52	13
投 資 信 託	12,089	10,726	10,108	10,636	8,877	9,396
募集手数料	7,295	5,848	5,535	5,239	3,345	3,968
信託報酬	4,707	4,740	4,465	5,308	5,444	5,316
債 券	101	93	108	116	100	120
引受募集手数料	97	90	104	110	94	114

受入手数料の主な内訳 四半期推移(連結)

(単位:百万円)

	2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期				2021年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
受 入 手 数 料	4,221	4,266	5,354	4,492	3,972	3,879	3,629	3,397	3,827	3,724	4,400	3,973	4,179	4,385
株 式	1,590	1,639	2,324	1,953	1,647	1,540	1,381	1,308	1,521	1,400	1,895	1,567	1,906	1,887
委託手数料	1,581	1,596	2,311	1,941	1,607	1,522	1,373	1,291	1,513	1,391	1,883	1,557	1,901	1,867
引受募集手数料	2	33	7	1	32	9	1	8	2	1	6	3	0	13
投 資 信 託	2,594	2,582	2,950	2,508	2,293	2,310	2,216	2,056	2,278	2,284	2,456	2,376	2,246	2,467
募集手数料	1,339	1,271	1,536	1,092	885	879	835	744	920	933	1,075	1,039	1,004	1,073
信託報酬	1,232	1,295	1,392	1,388	1,389	1,409	1,348	1,296	1,337	1,328	1,360	1,290	1,200	1,366
債 券	29	36	25	24	25	22	24	27	23	35	36	24	22	25
引受募集手数料	28	35	22	23	23	22	21	27	21	34	34	23	20	25

トレーディング損益の内訳 年度推移(連結)

(単位:百万円)

	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
ト レ ー デ ィ ン グ 損 益	726	429	202	132	256	140
株 式 等	0	0	0	0	▲5	7
債 券 ・ 為 替 等	726	429	202	132	262	133
債 券 等	601	316	144	41	29	15
うち 外国債券	546	259	111	37	22	8
為 替 等	124	112	57	90	232	117

※外国債券は、外国債券の販売及び売却に係る手数料相当分

トレーディング損益の内訳 四半期推移(連結)



(単位:百万円)

	2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期				2021年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
トレーディング損益	21	29	30	51	65	74	70	46	33	45	40	20	22	38
株式等	0	0	0	0	0	▲0	▲4	▲0	1	1	5	▲0	5	▲1
債券・為替等	21	29	30	51	65	74	74	47	31	44	35	21	16	39
債券等	9	8	14	8	5	10	10	3	3	8	▲0	3	4	6
うち外国債券	11	8	12	5	4	6	5	4	2	1	1	2	0	0
為替等	11	20	16	42	59	64	64	44	27	35	35	17	12	32

※外国債券は、外国債券の販売及び売却に係る手数料相当分

自己資本比率・自己資本規制比率の推移

(単位:%)

年度 推移	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
自己資本 比率	54.8	60.8	54.2	51.3	52.4	50.5

※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)適用後

(単位:%)

年度 推移	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
自己資本 規制比率	708.1	710.0	682.6	603.2	604.2	624.2

(単位:%)

四半期 推移	2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期				2021年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
自己資本 規制比率	673.3	650.3	647.2	603.2	600.9	602.5	607.6	604.2	613.3	613.6	624.3	624.2	628.3	619.5

※自己資本規制比率は、単独決算の数値に基づき算出

預り資産の推移

(単位: 億円)

		2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期				2021年3月期	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
合	計	20,526	21,212	22,427	21,329	21,197	21,790	18,575	19,576	19,162	19,226	20,336	16,787	18,669	19,393
	株 式	10,760	11,146	11,741	11,342	11,227	11,476	9,523	9,986	9,634	9,670	10,240	8,455	9,309	9,553
	投 信	8,707	8,977	9,668	9,014	9,065	9,370	8,224	8,798	8,769	8,796	9,335	7,614	8,675	9,117
	うち株式投信	7,335	7,609	8,162	7,723	7,748	8,023	6,986	7,571	7,531	7,561	7,940	6,327	7,320	7,814
	債 券	854	857	816	774	698	689	612	585	555	550	519	493	474	471
	うち 外債	407	397	362	327	277	248	189	164	139	118	102	77	57	55
	そ の 他	202	230	201	198	205	253	214	206	202	208	241	224	211	250

※期末値
 ※株式投信はノーロード投信除く

投資信託・外国債券の状況

投資信託

	2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期				2021年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
販売額 (億円)	510	496	629	406	332	324	319	302	373	385	455	395	355	384
募集手数料 (百万円)	1,339	1,271	1,536	1,092	885	879	835	744	920	933	1,075	1,039	1,004	1,073
株式投信 残高 (億円)	7,335	7,609	8,162	7,723	7,748	8,023	6,986	7,571	7,531	7,561	7,940	6,327	7,320	7,814
信託報酬 (百万円)	1,232	1,295	1,392	1,388	1,389	1,409	1,348	1,296	1,337	1,328	1,360	1,290	1,200	1,366

※販売額・残高は株式投信(ノーロード投信除く)

外国債券

	2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期				2021年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
販売額 (億円)	—	—	—	0	—	2	0	1	0	0	0	0	—	0
残高 (億円)	407	397	362	327	277	248	189	164	139	118	102	77	57	55

配当金の推移

(単位:円/株)

	'07年 3月期	'08年 3月期	'09年 3月期	'10年 3月期	'11年 3月期	'12年 3月期	'13年 3月期	'14年 3月期	'15年 3月期	'16年 3月期	'17年 3月期	'18年 3月期	'19年 3月期	'20年 3月期	'21年 3月期
普 通 配 当	20.0	15.0	7.5	5.0	5.0	5.0	13.5	55.0	45.0	30.0	10.0	35.0	5.0	6.0	未定
中間	10.0	10.0	5.0	2.5	2.5	2.5	2.5	30.0	15.0	15.0	3.0	5.0	3.0	3.0	13.5
期末	10.0	5.0	2.5	2.5	2.5	2.5	11.0	25.0	30.0	15.0	7.0	30.0	2.0	3.0	未定
特 別 配 当															
記念配当	50.0	-	-	5.0	-	-	-	-	40.0	40.0	40.0	30.0	20.0	10.0	-
				(100周年 記念配当)											
中間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15.0	10.0	5.0	-
期末	50.0	-	-	5.0	-	-	-	-	40.0	40.0	40.0	15.0	10.0	5.0	-
合 計	70.0	15.0	7.5	10.0	5.0	5.0	13.5	55.0	85.0	70.0	50.0	65.0	25.0	16.0	未定

※期末基準における配当は、各期終了後に開催される定時株主総会での決議を条件と致します

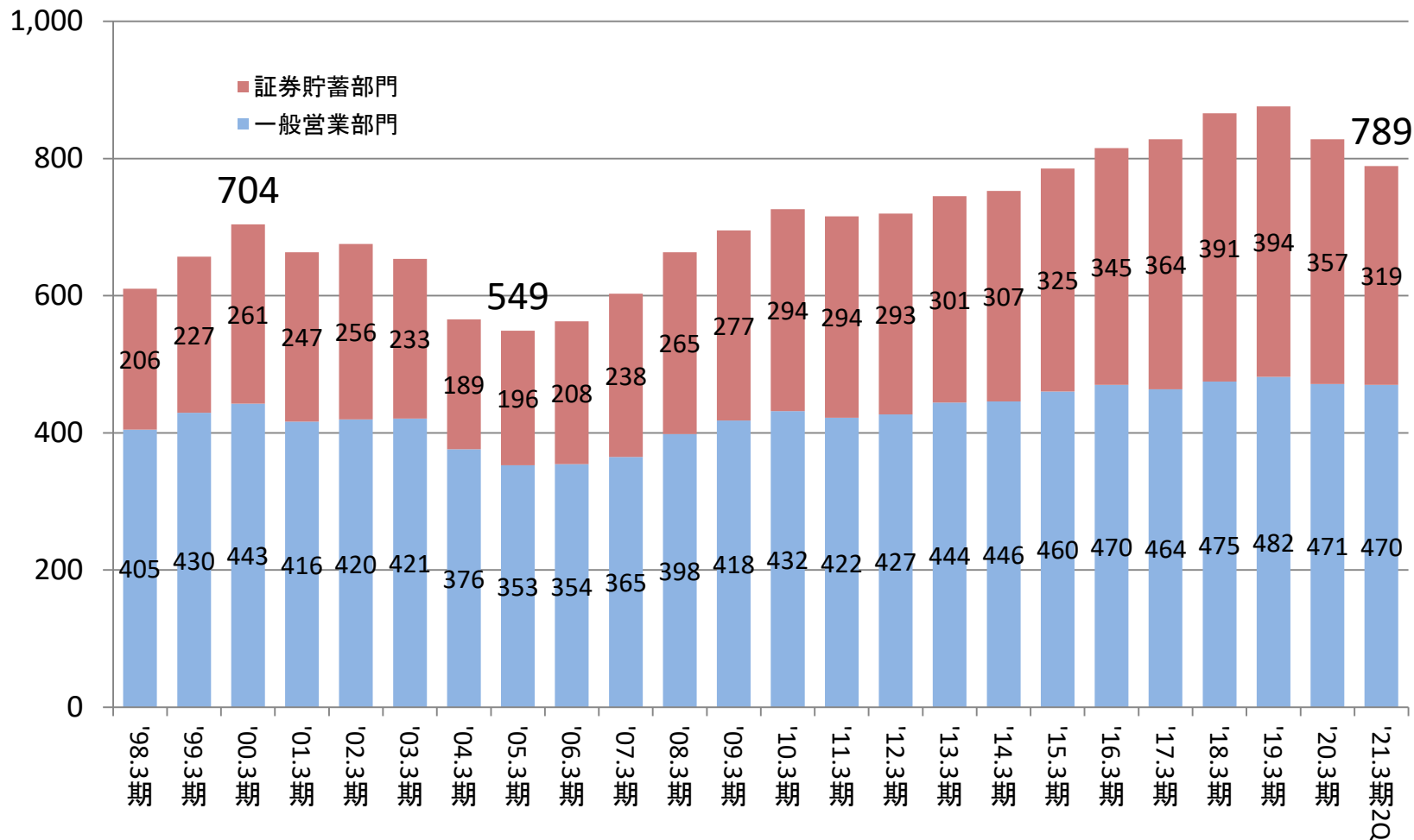
従業員数と平均年齢の推移

	2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期				2021年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
従業員数 (人)	1,291	1,263	1,252	1,215	1,315	1,291	1,260	1,218	1,276	1,243	1,212	1,184	1,205	1,172
平均年齢 (歳/ヶ月)	33.10	34.2	34.5	34.9	33.8	34.0	34.4	34.9	34.2	34.7	34.11	35.4	35.0	35.5

- (注) 1. 従業員数は歩合外務員を除く
 2. 平均年齢は、契約社員を除いて算出しております

リテール営業部門の人員推移

(単位:名)



※ 人員数は、各期の月末人員数の平均(ただし、月末退職者を除く)

※ 一般営業部門: 株式・投信・債券などを中心に総合的な証券サービスを提供するリテール営業部門

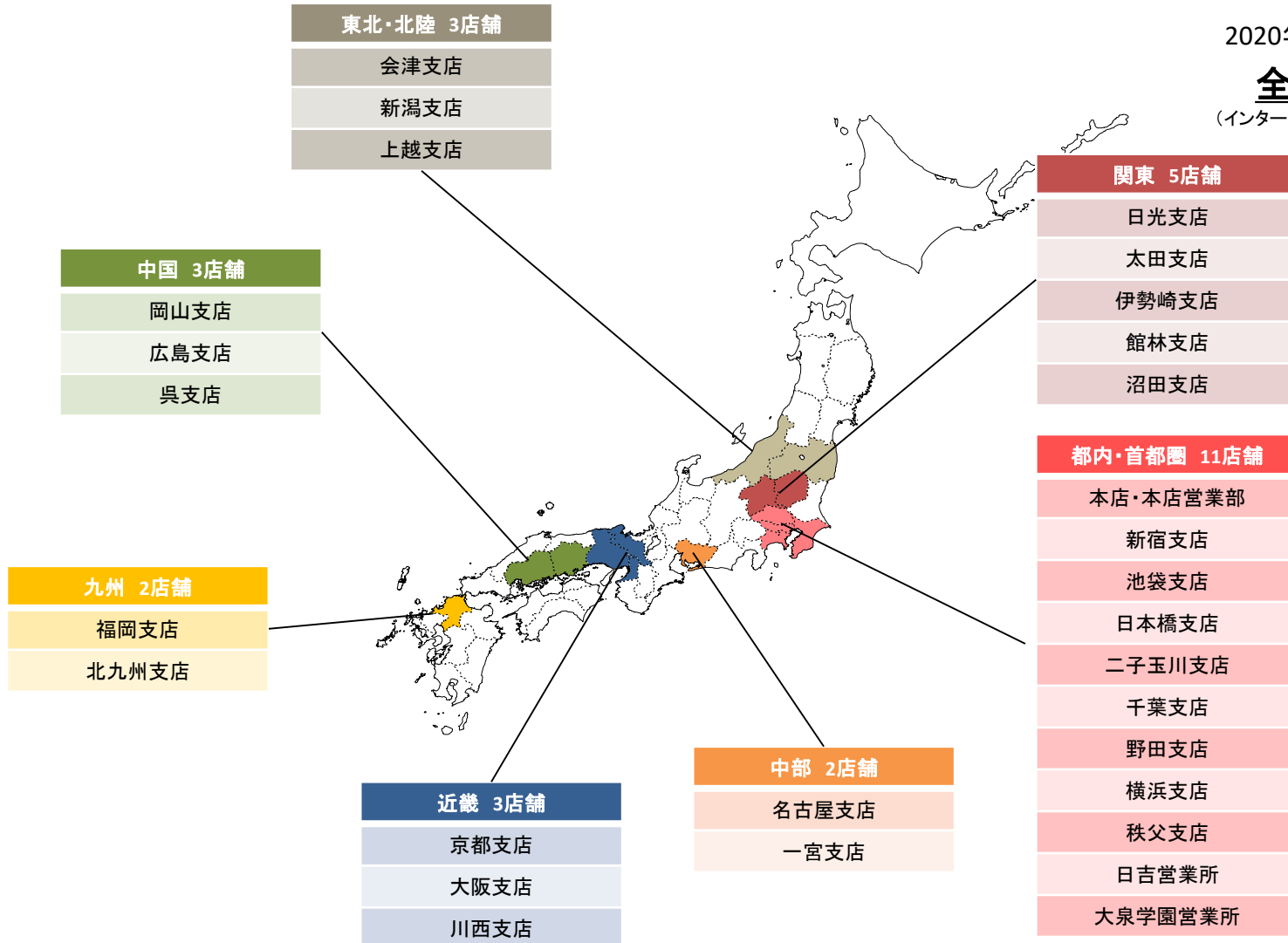
※ 証券貯蓄部門: 投信・債券などの提案営業をするリテール営業部門

店舗ネットワーク ～地域密着型営業の拠点～

2020年9月末時点

全30拠点

(インターネット事業所1含む)



組織形態	監査役会設置会社
取締役人数	7名（うち4名が社外取締役）
監査役人数	4名（うち2名が社外監査役）

※社外取締役・社外監査役は全員独立役員（うち1名女性）

➤ 取締役会の議長は社外取締役

- 指名委員会
- 任意の ▪ 取締役報酬委員会 の設置
- 執行役員報酬委員会

SDGs(持続可能な開発目標)への取り組み

「こどもサポート証券ネット」

災害用備蓄品や当社受取株主優待品を、子供の貧困問題解決を目的としたNPO法人等に寄贈しています



フードバンク活動への参画

1995年より毎年、送付先不明等で返送された株主優待米を日本赤十字社に寄贈しています



東日本大震災復興支援のための義援金セミナーへ協賛

セミナーの参加費を義援金として集め、集められた義援金は「テイラー・アンダーソン記念基金」へ寄付されます



医療研究向上の支援

人類の疾病の予防と治療技術の向上のために、医療関係の財団に毎年寄付を行っています



働きやすい職場環境の実現

働き方改革の実施や女性の活躍支援を行っています



環境への配慮

低燃費車の導入や古紙再生紙などの環境配慮型製品を使用しています
また、当社が入居するビルは、LED照明の採用や自動調光システム・最小外気量制御(CO2制御)システムの導入など環境への配慮が充実しています



「R&I 顧客本位の投信販売会社評価」においてA+の評価を取得いたしました



「R&I 顧客本位の投信販売会社評価」について

銀行、証券会社などが、いかに投資信託の販売において「顧客本位の業務運営」を行っているか、その取組方針や取組状況を依頼に基づき、中立的な第三者の立場から評価します。投資信託の購入に際してアドバイスを必要としている個人投資家が販売会社を選ぶ際に、この評価を参考指標として利用することを想定しています。

「R&I 顧客本位の投信販売会社評価」(以下、「本評価」)は、投信販売業務を行う販売会社の「顧客本位の業務運営」の取組みに関するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。R&Iが本評価を行うに際して用いた情報は、R&I がその裁量により信頼できると判断したものではありません。R&I は、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。また、その正確性及び完全性につきR&I 等が保証するものではなく、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。本評価に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&I に帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

第四部： 質疑応答

コロナ禍における営業状況と 今後の対応

投資信託の手数料体系見直し に対する考え方

ファンドラップなど

一任サービスの取り扱い方針

◇問合わせ先

丸三証券株式会社 企画部
TEL:03-3238-2301 FAX:03-3238-2225
<https://www.marusan-sec.co.jp/>



本資料は、当社の業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘する目的としたものではありません。

本資料は、2020年9月末日現在のデータに基づいて作成されています。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等につきましては、その責を負いかねますのでご了承ください。本資料に記載された意見や将来予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、又は約束するものではありません。また今後、予告なしに変更されることがあります。

商号:丸三証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号
加入協会 日本証券業協会